

数理論理学の使い方

江田勝哉

数理論理学を数学の応用するときの考え方、使い方について私の書いた

数理論理学 (使い方と考え方:超準解析の入口まで)
内田老鶴圃

の内容の一部をつかって説明する。微分方程式と差分方程式の関係を題材にするつもりである。論理式、Ultraproduct (超積)、elementary substructure (初等部分構造)についても説明するが、これについて全く知識がないととても難しいだろうと思う。もし、予習されるなら、誤植表を参照してください。

<http://www.logic.info.waseda.ac.jp/~eda/pdf/correction.pdf>

早稲田大学理工学術院
E-mail address: eda@waseda.jp